

新規事業評価調書

【砂防事業】

山寄上川

県土整備部
土木局 砂防課

投資事業評価調書（新規）

部課室名	県土整備部土木局 砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 市川和幸 (砂防係長 山田弘)	内線	4459 (4465)
------	-----------------	---------------------	-------------------------	----	----------------

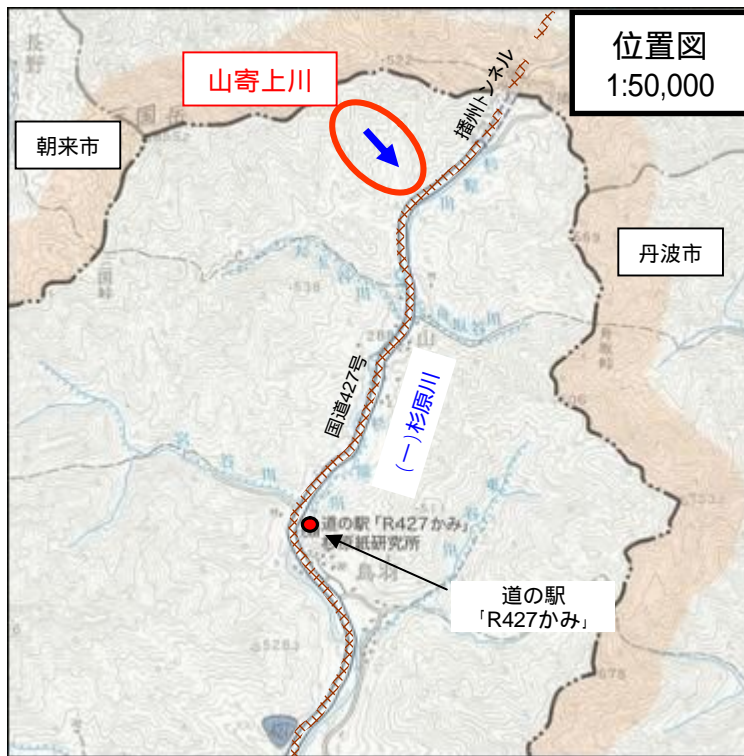
事業 種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費	1.5億円
		通常砂防事業 やまよりかみかわ 山寄上川	多可郡多可町 かみくやまよりかみ 加美区山寄上	内用地 補償費	0.1億円

所在地		着手予定年度	完了予定年度
多可郡多可町加美区山寄上		平成 26 年度	平成 28 年度

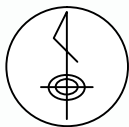
事業目的	事業内容
土石流対策 当溪流は土石流発生の危険性が高いことから、土石流危険溪流となっており、保全対象は人家 10 戸、国道等がある。 そのため、地域の人命・財産を守り、安全・安心な暮らしを支えるために、「第 2 次山地防災・土砂災害対策 5 箇年計画(H26～H30)」に基づき、砂防事業を実施する。	・砂防えん堤工 1基 (高さ10.5m,長さ50.0m) 〔負担割合 国:1/2、県:1/2〕

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性	(一)加古川水系杉原川に流入する土石流危険溪流である。近年の降雨により溪岸の浸食が進み、風倒木も多数発生するなど、流域の荒廃が進行している。 溪床には土砂が厚く堆積し、多量の土砂が流出する可能性があり、谷出口には多くの人家があることから、土砂災害の危険性が高い。
(2)有効性・効率性 [事業執行環境]	警戒避難体制の整備に加え、ハード整備により土砂災害対策の充実を図り、地域の安全・安心な暮らしの確保に大きな効果がある。 地元要望も強く、周辺道路の利用に地元の理解が得られていることから、円滑な事業執行が可能である。
(3)環境適合性	地山の改変を最小限にとどめ、環境保全に努める。
(4)優先性	流保全対象には人家10戸、国道などがあり、流域の荒廃が進行している。そのため、地元要望も強く、協力体制も見込めることから、早期事業着手を図る。

やまよりかみかわ
山 寄 上 川
[多 可 町]



計 画 概 略 図



凡 例	
	事業実施箇所
	被害想定区域
	保全人家等

